平成２６年度　東京与論会

会 員 の つ ど い

と　き　平成２６年１１月９日（日）
ところ　日 本 教 育 会 館

与論島航空写真	百合が浜
大金久海岸	百合が浜

♥♥♥ 絆つないで91年目 ♥♥♥

東 京 与 論 会

与 論 町 町 民 歌

作詞　　内　与詩守
作曲　　益田　元甫

一、黒潮はるかに　明けわたり
朝日に燃える　さんご礁(しょう)
自然のめぐみ　拓(ひら)きつつ
あかるく進む　わが与論
　ああ　この空に　この海に
　みんなの夢が　あふれてる

二、港に世紀の　声すれば
畑にキビの　茂るうた
玉なす汗も　美しく
ゆたかに伸びる　わが与論
　ああ　この島に　この土に
　まことの花が　咲き香る

三、名残りもゆかしい　城の跡
あこがれ寄せる　百合ヶ浜(ゆりがはま)
昔をしのび　今を知り
心をむすぶ　わが与論
　ああこの町に　この郷(さと)に
　かがやく明日(あす)が　待っている

◇ 町章（昭和41年1月1日制定）

丸い輪（和）の中に「与」のダイヤをかたどり、
わが島をたたえ、いやさかえに豊かな島の躍進を
おもう。

◇ 町木：島クロキ（昭和58年指定）

◇ 町木：ガジュマル（昭和59年指定）

◇ 町花：ハイビスカス（昭和58年指定）

与論町人口（H26. 9 末現在）
人　口　　５４３７
所帯数　　２５１４
男　２６３７／女　２８００

ごあいさつ

昨年１２月１日、故郷与論町を始め、内外から多くの東京与論会ゆかりの関係者の皆様方のご列席のもと、盛大に創立９０周年の記念式典・祝賀会を開催してから早１年経過し、100周年に向けて新たな１歩を踏み出しました。

昨年の記念式典・祝賀会開催等の記念事業の実施に当たっては、会員を始め多くの皆様方から多大なる協賛を賜り、あらためて心よりの感謝とお礼を申し上げます。

記念事業の柱である記念誌の編集に当たりましては、式典・祝賀会当日の模様も織り込み、去る９月にようやく完成し、ご協力を賜りました皆様方のお手元にお届けすることができました。

原稿や資料をお寄せ頂きました関係者の方々には、重ねてお礼を申し上げますと共に、諸事情により発刊が大幅に遅れご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

今日は、昨年の祝賀会に続き、故郷奄美・与論（ユンヌ）に想いを馳（はせ）つつ、島ムヌガッタイに花を咲かせ、改めてお互いの絆を，そして与論（しま）との絆を確かめ合う一日と致しましょう。

なにかと不行き届きの面多々あるかと存じますが、ご容赦いただきまして、皆様方で大いに盛り上げていただき、楽しい有意義な一日をお過ごし下さいますよう念願致します。

平成２６年１１月９日

東京与論会会長　　竹内　英健

会員のつどい プログラム

総合司会：幹事長　福納　敏郎

第一部　トーク　（12:00～13:00）

○　郷土遙拝、町民歌斉唱

○　会長ごあいさつ　東京与論会会長　竹内　英健

○　祝　辞　全国与論会会長　嘉味田洋祐

東京奄美会会長　森　眞一

東十条小学校校長　福田　猛

○　講　話　公益社団法人 全国消費生活相談員協会　大田　順子（よりこ）

～ 振り込め詐欺等の消費生活トラブル～早期発見のために ～

＜休憩（１０分間）＞

第二部　懇親会　（13:10～16:30）

○　祝　舞　かぎやで風（御前風）　伊東みずえ、竹 成代、竹澤くみ子

（地謡）叶　生二、永井常誠、池田信忠
竹内英健、石川聡子、川村実知男

○　乾　杯　与論町栄誉町民　佐藤　持久

○　開　宴　（司　会：五十嵐千代、向井秀一）

お食事・ご歓談

与論献捧の儀　有村晃治（有村酒造(株)社長）、他

ご来賓・会友のご紹介　会長より

余興（演芸）　右頁参照

○　万歳三唱　関西与論会会長　本園　茂徳

余興（演芸）演目　出演者

１．（ｵｰﾌﾟﾆﾝｸﾞ）エイサー演舞	舞弦鼓（ゆんぬエイサー集団）
２．（歌唱）辺戸岬、他	寿里（林 寿里香）
３．（器楽演奏）枯れ葉、涙そうそう他	安川 伸一(A.sax)、増田恭子(Piano) (東十条小学校ＰＴＡＯＢ会)
４．（舞踊）娘ジントヨー	[踊り]　立村ナヘ子、尾張 涼子 竹内　洋子、池田 増代、伊東みずえ 竹澤くみ子、竹　　成代 [歌・三線]　叶　　生二、永井 常誠 池田　信忠、竹内 英健、石川 聡子 川村実知男
５．漫　談	喜島　春樹 ＋ ????
６．物まねショー	奄美らっきょ（久原 卓也） （東京瀬戸内会青年部長）
７．年男、年女大集合！	与論中学11期卒業生（来年73歳） 与論中学23期卒業生（来年還暦者） クントゥグンジュー（来年49歳）
８．（唄三線）ﾁｮﾝﾁｮﾝｷｼﾞﾑﾅｰ節、他	あおい＆さおり(中山青海、深澤砂織)
９．ミステリー・ショー	ＳＹＵ４８（奄美三村会青年部）
１０．（舞踊）与論音頭、奄美サンサン音頭	東京与論会＆東京奄美会 女性部
１１．（再び）エイサー演舞	舞弦鼓（ゆんぬエイサー集団）
１２．（ﾌｨﾅｰﾚ）カチャーシー	会場全員

創立９０周年記念誌の頒布

当会創立９０周年記念誌を、受付にて頒布しています。(1,000円／冊)

二次会のご案内

懇親会終了後、１７：００より同会場で二次会を行います。(会費 2,000円)

平成２５年度　会務（中間）報告

自　平成２５年１２月１日
至　平成２６年１１月９日

（平成２５年）

１２月　１日	**東京与論会創立90周年記念総会･式典･祝賀会** （会員260余名、来賓70名、会友30名、全360余名）	アルカディア市ヶ谷
１２月　８日	与論会・沖洲会合同忘年会（沖洲会主催） 与論会18名、沖洲会20名出席	神田「清瀧」

（平成２６年）

１月　５日	千代皇関激励会（千代皇後援会主催） 会員20名、全30名出席	港区ﾌﾟﾘﾝｽﾊﾟｰｸﾀﾜｰ
１月１９日	東京奄美会新年賀詞交歓会 東京与論会関係20名、全360余名参加	上野精養軒
２月１１日	東京与論会拡大役員会・新年会	高田馬場「土風炉」
２月１６日	千代皇関激励会（奄美ﾄﾞｩｼの会主催）、竹内出席	上野「精養軒」
３月　１日	東京奄美会役員会、竹内会長出席	万世橋区民会館
３月２５日	東十条小学校卒業式、竹内会長出席	東十条小学校
４月　７日	東十条小学校入学式、竹内会長出席	東十条小学校
４月１３日	創立９０周年記念誌編集委員会	高田馬場戸塚地域ｾﾝﾀｰ
４月２７日	東京与論会役員会（執行部会）	高田馬場戸塚地域ｾﾝﾀｰ
５月　６日	千代皇関激励会、九重親方他関係者50余名参加	港区ﾌﾟﾘﾝｽﾊﾟｰｸﾀﾜｰ
５月１０日	東京奄美会役員会、竹内、福納、五十嵐出席	目黒さつき会館
５月１１日	鹿児島与論会総会、佐藤顧問、竹内、山喜出席	鹿児島ｼﾞｪｲﾄﾞｶﾞｰﾃﾞﾝ
５月１８日	第１７回渋谷・鹿児島おはら祭り 女性部６名出演、応援団５名	渋谷駅前
５月２４日	奄美奨学会発足式典、祝賀会 佐藤、西田、竹内、福納出席	四ッ谷主婦会館
５月２５日	東京沖州会総会、竹内会長出席	アルカディア市ヶ谷
同　上	東京住用会総会、五十嵐女性部長出席	四ッ谷主婦会館
５月３１日	東十条小学校運動会、女性部５名、竹内会長	東十条小学校（校庭）
５月３１日	つどい会場下見及び打合せ	日本教育会館
６月　７日	ヨロン島ファン感謝祭、ﾖﾛﾝﾌｧﾝ350余名参加	練馬区民･産業ﾌﾟﾗｻﾞ
６月　８日	東京奄美会運動会、30名参加 与論・沖洲合同チーム６位、応援４位	東十条小学校（体育館）
６月１５日	関東伊仙町会総会、青島副会長出席	大井町きゅりあん
６月２１日	東京奄美会（第１回）役員選考委員会 竹内会長（選考委員）出席	神田ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ
６月２２日	関西与論会総会・敬老会 佐藤顧問、竹内、青島、藤沢出席	尼崎市園田公民館
６月２３日 ～２７日	与論３小学校児童体験学習 児童12名、安岡教育長他全16名上京	東十条小学校他
６月２７日	与論３小学校児童歓迎会、与論会関係13名出席	東十条区民センター

６月２９日	東京奄美会文化講演会、佐藤、西田、竹内他全8名	四ッ谷主婦会館
同　上	東京与論会役員会（執行部会）	高田馬場戸塚地域ｾﾝﾀｰ
７月　６日	東京奄美会(第２回)役員選考委員会 竹内会長(選考委員）出席	神田ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ
７月１３日	関東徳之島町会総会、竹内会長出席	浜松町弥生会館
７月２１日	奄美群島フェア（寿里出演応援） 女性部（阿多、青島、竹内、藤沢）踊出演	ＪＲ有楽町駅前
７月２６日	東京奄美会拡大役員会、竹内会長出席	目黒三州倶楽部
７月２７日	東京名瀬会総会、竹内会長出席	四ッ谷主婦会館
８月１０日	東京与論会拡大役員会	高田馬場「土風炉」
８月２４日	関東大和会総会、竹内会長出席	目黒さつき会館
８月３０日	東京奄美会役員会、竹内、福納出席	神田「清瀧」
８月３１日	千代皇関激励会（千代皇後援会主催）	港区ﾌﾟﾘﾝｽﾊﾟｰｸﾀﾜｰ
９月　７日	常幸龍関新小結昇進祝賀会、竹内会長出席	北区「北とぴあ」
同　上	東京龍郷会総会、竹内会長出席	四ッ谷主婦会館
９月１０日	金子衆議院議員当選祝賀会 佐藤、竹本、西田、竹内出席	四ッ谷主婦会館
９月１７日	東京奄美会チャリティゴルフ大会 与論チーム：４組１４名出席	大宮ゴルフコース
９月２０日	創立９０周年記念誌完成配送作業	竹内宅
９月２１日	東京与論会(第５回）役員会	目黒さつき会館
９月２３日	東京喜界会総会、竹内会長出席	大井町きゅりあん
９月２７日	東京瀬戸内会総会、竹内会長出席	同上
１０月　５日	東京笠利会総会、竹内会長出席	四ッ谷主婦会館
１０月　７日	つどい会場下見及び打合せ	日本教育会館
１０月１９日	東京与論会拡大役員会	高田馬場「土風炉」
１０月２６日	関東宇検村会総会、竹内会長出席	日本民謡会館
１１月　２日	東京奄美会総会＆奄美フェスタ	大井町きゅりあん
１１月　９日	**東京与論会会員のつどい**	日本教育会館

○ 主な会務活動

１）東京与論会**創立90周年記念・総会・式典・祝賀会の開催、**
　及び**会員のつどい**の企画、準備
２）創立９０周年記念誌の編纂発行、会員名簿の発行
３）全国与論会及び各地与論会との親睦、交流活動
４）東京奄美会及び奄美各郷友会との親睦、交流活動
５）与論３小学校と東十条小学校との盟約交流支援
６）支援賛助会の会費収納事務、会員募集活動の展開（７頁参照）

以上の通りご報告致します。

東京与論会　会　長　竹内　英健
幹事長　福納　敏郎

平成25年度　会計(中間)報告

自　平成25年11月11日
至　平成26年10月10日

収入の部		支出の部	
・前期繰越金	510,472	・記念総会費用	3,627,098
・記念総会収入	2,221,000	・記念事業経費(記念誌・名簿)	1,860,000
・90周年記念事業協賛金	4,092,000	・渉外活動費	392,000
・支援賛助会支援金	500,000	・災害義援金(台風24号)	219,000
・会議収入	67,783	・活動支援費(女性部・青年部)	200,000
・雑収入	318	・慶弔費	43,375
		・広告宣伝費	111,253
		・会議費	45,500
		・事務通信費	347,164
		・次期繰越金	546,183
合計	7,391,573	合計	7,391,573

平成26年　11月9日

東京与論会　　会　長　　竹内　英健
会計長　　本畑　裕一

監査(中間)報告

平成25年11月11日から平成26年10月10日までの会計勘定に関する収入及び支出金について帳票及び領収書などにより監査したところ、正確に記録されていたことを認めます。

平成26年　11月9日

東京与論会　　監査役　　野口　弘明
吉川　富盛
山　　松森

東京与論会支援賛助会
平成２５年度 支援状況（中間）報告

会員の多くの方々より東京与論会支援賛助会の趣旨にご賛同を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまで、当会も平成１２年度発足以来１４年経過し、当初目標としておりました会員数１００名を超え、２５年度末（H26.10）現在１３２名の方々のご入会をいただいております。しかしながら、ここ数年会費の収納状況が芳しくございません。状況をご拝察いただき、引き続きよろしくお願い致します。

２５年度は，創立９０周年記念誌の発刊と配布（H26.9）に併せて例年より遅れて支援会費の納入ご案内をさせて頂いた関係で、会期内での会費納入総額が減額したため、今期の東京与論会への支援金額は５０万円（例年８０万円）とさせて頂きました。その結果、下記の通りの収支状況となっておりますことをご報告致します。

なお、創立９０周年を契機にして新規ご入会会員が増えております。皆様の熱い想いに心よりお礼を申し上げます。

ご入会会員の方々のご芳名を記して支援状況（中間）報告とさせていただきます。
（なお新規入会者ご芳名は、10月25日までの入会者21名を掲載しました。）

平成２６年１１月９日　　東京与論会　会　長　　竹内　英健
東京与論会支援賛助会事務局　竹村　福孝

（記）

平成２５年度　東京与論会支援賛助会
収　支　計　算　書
（平成２５年１１月１１日～平成２６年１０月１０日）

○ 収　入		795,166 円
１．前年度よりの繰越金	330,166 円	
２．会　　費（47口）	465,000 円	
○ 支　出		795,166 円
１．東京与論会支援金（２５年度活動支援分）	500,000 円	
３．事務経費	5,440 円	
５．次年度支援資金として留保	289,726 円	

会員ご芳名　（全132名,10月25日までの新規入会者21名含む）　敬称略５０音順

青島ウメ、阿多照夫、五十嵐千代、池田俊明、池田信忠、池畑健志、池畑福栄、井坂好文、和泉孝位、石井登喜子、磯野徳八郎、市来一彦、伊藤敏久、伊東伯良、入来武久、、大内昭男、沖実治大内ｷﾇｴ、大野ﾋﾛ子、岡崎ﾐﾂ子、、尾張涼子、柿沼富子、我謝敬子、我謝みどり、金久裕次、叶実夫、叶生二、叶正雄、叶正義、川上藤納、川上道雄、川田政雄、川田満、、川畑晴男、喜山律子、黒田泰治、坂尻和子、坂元義宏、佐藤一英、佐藤持久、佐藤米昭、塩谷三枝子、重村恵美子、白石敬一郎、杉茂蔵、高井高盛、高田良枝、高橋ﾏﾂﾉ、竹博一、竹内先安、竹内英健、竹内康良、竹川信廣、竹下賢、竹生守雄、竹村福孝、竹本登、竹本典秀、立村恵利、谷口納富、照元康、遠山浩光、戸田初枝、富岡行沢、富永恵介、富山永信三、直野健次、永井常誠、永井治雄、中田満、西田富士雄、野口弘明、野上登美子、林一男、(原田成治)、原田照三、原田安雄、久清秀、平田裕信、福島範子、福島徹、福納敏郎、藤沢裕子、藤山冨美子、堀切智慧子、堀行隆、松栄勝、松栄吉、松村博文、峰岸恭子、村田健、村田春子、村田力蔵、村山修、本徳仁、本園金盛、本畑義夫、山松森、山賀茂弘、山喜義則、山口純子、山下厚江、山下勝利、山下清男美、山下心一、山下政宏、山下義弘、山路洋子、山村達子、山西由美恵、横山康明、吉川富盛、
（以下新規入会者）阿野節夫、池畑寿哲、川畑隆駿、工藤満子、櫻花茂子、杉和夫、竹沢森一郎、竹波栄喜、竹本隆成、竹本泰久、土持正豊、富岡妙子、富幸太郎、野尻千佐子、前田文男、町永純一郎、基佐江里、山田稲繁、吉井龍子、若松可久、渡辺まさ江

現在未入会会員の支援会入会案内中です！→詳細は最後の頁へ

ご来賓・会友 ご芳名

（敬称略　順不同）

＜ご　来　賓＞

＜与論町関係＞

与論町栄誉町民	佐藤　持久
有村酒造(株)代表取締役	有村　晃治

＜全国与論会関係＞

全国与論会会長	嘉味田洋祐
〃　幹事長	坂本　哲郎
関西与論会会長	本園　茂徳
大牟田荒尾蛯与論会幹事長	益山　哲夫
鹿児島与論会会長	高橋　肇
名瀬与論会会長	川畑　文敏
〃　令夫人	川畑　桃花
〃　幹事長	基　武雄

＜東十条小学校関係＞

東十条小学校校長	福田　猛
〃　副校長	市川由紀絵
東十条小学校PTA副会長	小原　基紀
〃　PTAOB会会長	小林　勇

＜奄美郷友会関係＞

東京奄美会会長	森　眞一

＜会友の方々＞

東十条小学校	安川 伸一	増田 恭子
東京喜界会	友田 英助	吉岡 茂夫
東京笠利会	郡 富士義	
東京龍郷会	津島 祐治	
東京名瀬会	徳岡 辰寛	川崎 末一
関東大和会	森山 純一	江崎 敬士
関東宇検村会	宝村 晃永	石川 幸子
	中井 良子	
東京住用会	和田 霜析	
東京瀬戸内会	山下 良光	山田幸一郎
	久原 卓也	
関東徳之島町会	河島 良政	
関東天城町会	記原正一郎	
関東伊仙町会	小坂 田上	
東京沖洲会	平山 芳孝	内　弘志
	竹林　學	石原ミヤ子
東京奄美会執行部	千葉 真弓	田川ホズエ
鹿児島県東京事務所	本田 勝規	
奄美市東京事務所	松原 昇司	
南海日日新聞社	牧　保夫	
琉舞喜扇本流２代目宗家	川口 弘美	
よろんを愛する会清水支部代表	川口 真寿	

東京与論会　役員名簿

顧　問	池畑　福栄
〃	佐藤　持久
〃	竹本　登
〃	山下　心一
〃	西田　富士雄
〃	我謝　みどり
〃	叶　生二
相談役	村田　健
〃	山下　政宏
〃	杉　茂蔵
〃	竹川　信廣
〃	本畑　義夫
〃	阿多　照夫
〃	富永　恵介
〃	永井　常誠
監査役	野口　弘明
〃	山　松森
〃	吉川　富盛
会　長	竹内　英健
副会長	青島　ウメ
〃	堀行　隆
副会長	遠山　浩光
〃	和泉　孝位
幹事長	福納　敏郎
副幹事長	池田　俊明
〃	横山　康明
〃	竹内　洋子
〃	入来　武久
〃	中山　敏彦
会計長	本畑　裕一
副会計長	立村ナヘ子
事務局長	佐藤　一英
副事務局長	竹村　福孝
女性部長	五十嵐千代
同副部長	竹澤くみ子
〃	藤沢　裕子
青年部長	貴島　春樹
同副部長	福　孝昭
〃	向井　秀一
幹　事	阿多ミサ子
〃	池田　信忠
〃	大内　昭男
幹　事	大野ヒロ子
〃	尾張　涼子
〃	塩谷三枝子
〃	重村恵美子
〃	白石敬一郎
〃	竹内　康良
〃	照　元康
〃	直野　健次
〃	林　一男
〃	原田　照三
〃	堀行　洋子
〃	堀行　光昭
〃	増尾　光樹
〃	益田　俊弘
〃	村田　成亮
〃	本園　金盛
〃	本畑ミチエ
〃	山喜　義則
〃	山口　純子

お名前

与論献捧（けんぼう）一〇箇条

与論献捧は、お客様への感謝と心からの歓迎の気持ちを込めて、与論の誠の心を献上し、共に永遠の繁栄を祈念するものである。

第一条　与論献捧は、与論固有の献捧であり与論島の象徴（誠の心）である。

第二条　与論献捧は、全町民の真心を主賓に献上してから、関係者全員に施行する。

第三条　与論献捧は、適物適量を厳に一回だけ施行する。

第四条　与論献捧は、平等に施行し、何人たりともこれを断ることはできない。

第五条　与論献捧施行者は、主賓等の適量を誤ってはいけない。

第六条　与論献捧施行者は、施行前に趣旨等を口述し、味見をしてから施行する。

第七条　与論献捧受杯者は、献杯の前に自己紹介等スピーチをしてから受杯する。

第八条　与論献捧施行中は、何人たりとも離席せず私語を慎み、受杯者のスピーチを拝聴しなければならない。

第九条　与論献捧施行者は、献捧を終了したら速やかに主催者に報告しご苦労杯を受け、献捧の終了した旨を全員に報告しなければならない。

第十条　与論献捧施行者は、施行中の一切の権限と義務を負うものとする。

付則　この献捧は、永禄四年（一五六一）八月十五日（旧暦）から施行する。

メ モ 欄

東京奄美会 平成２７年新年賀詞交歓会のご案内

日　時；平成２７年１月１８日（日）　　１１：００～１４：４０

場　所；上野「精養軒」　　会　費；8,000円（男性）、7,000円（女性）

当日の案内状ご希望の方は受付にお申し出ください。

本日はご来場ありがとうございました。

東京与論会役員一同